



大型のチョウ「アサギマダラ」が大分市佐賀関の関崎海星館に飛来しています。

苦難乗り越えことしも

①このチョウは、どれくらいの距離を旅するとされ、関崎海星館に何匹飛来しましたか？

.....千.....キロ以上の距離を旅するとされ、22日は数百.....匹が飛来した。

②関崎海星館に飛来し始めたきっかけは何ですか？

.....地域に自生するスナビキソウ.....
.....ウを観察用に植えたところ、北上途中のアサギマダラが毎春、.....
.....姿を見せるようになった。.....

22日は数百匹が見られたアサギマダラ。大分市の関崎海星館



関崎海星館にアサギマダラ

【大分】千以上の距離を旅するとされる大型のチョウ「アサギマダラ」が、大分市佐賀関の関崎海星館に飛来している。22日は数百匹がひらひらと優雅に舞い、来館者が楽しんでい

あさぎ色（淡い水色）などまだら模様の羽が特徴的なアサギマダラ



（玉井美智子）

た。同館は地域に自生するスナビキソウを観察用に植えたところ、北上途中のアサギマダラが毎春、姿を見せるようになったという。今年5月1日に初めて飛来を確認した。例年6月下旬まで見られるが、「数のピークは来週までになりそう」と同館。茶飲み仲間と訪れた市内の女性（77）は「とてもきれいで癒やされた。川田政昭館長は「苦難を乗り越えながら長距離移動するアサギマダラには命の尊さを教えられるよう」と話した。開館時間内は自由に観察できる。新型コロナウイルス感染防止でマスク着用などを呼び掛けている。火曜休館。

2020年5月23日付大分合同新聞
11面（画像をカラー処理しています）

③アサギマダラの外見的な特徴は？

.....あさぎ色（淡い水色）などまだら模様の羽が特徴的.....

④アサギマダラの生態について調べてみましょう。

.....日本列島を初夏に北上、秋に南下する“渡りチョウ”.....千キロ以上の距離を旅する。羽を広げた大きさは約10センチ。国東半島沖に浮かぶ姫島村は渡りの中継地の一つとして知られている。好物はスナビキソウとフジバカマの花の蜜。.....